



## 子供にとって魅力ある先生であること

所長 千田 博史



令和へと元号が改まり、新しい時代への期待と共に、良き時代創成への責務を感じます。教育センターといたしましても「研修」「研究」「訪問」「学校支援」の四つの事業について充実と精選に努めてまいります。

まず、充実の視点の一つ目は、目前に迫った新学習指導要領の全面実施です。今回の改訂の要点に、子供たちが未来社会を切り拓くための資質・能力の育成を目指す「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善があります。各教科等における実践化につきましては、研修や説明会、授業づくり訪問、OJT サポート訪問等で丁寧に伝えてまいりたいと思います。

充実の視点の二つ目は、大量退職、大量採用に伴う急速な世代交代です。これにより教師の世代間のバランスが変化し、教育に関わる様々な経験や知見の継承が大きな課題となっています。今年度のフレッシュ先生1年次研修の受講者は303名で、昨年度に比べると約7割増加しています。これまで以上に、研修の在り方が問われる状況と言えます。センター研修の中に、メンター方式を取り入れているものがあります。5年次ブロック研修では、5年目の教員と1年目の初任者でグループを構成し協議や演習を行います。先輩教員は後輩の目線で課題を共有したり、解決へ進む過程の中で同僚性がより強まったりするというメリットがあります。昨年度から一部の研修で大学生も受講対象とする試みを始めました。不登校や発達障害への対応など学校現場が直面する今日的課題について、学生の理解が深まるよう大学側からの要望によるものでした。学生がグループ内にいることで、現任教員の受講者は、教職

仙台市教育センター 所報 第85号

令和元年5月13日発行

発行者 仙台市教育センター所長 千田 博史

〒983-0825 仙台市宮城野区鶴ヶ谷北一丁目19-1

TEL(022)251-7441 FAX(022)251-7486

Webページ <http://www.sendai-c.ed.jp>

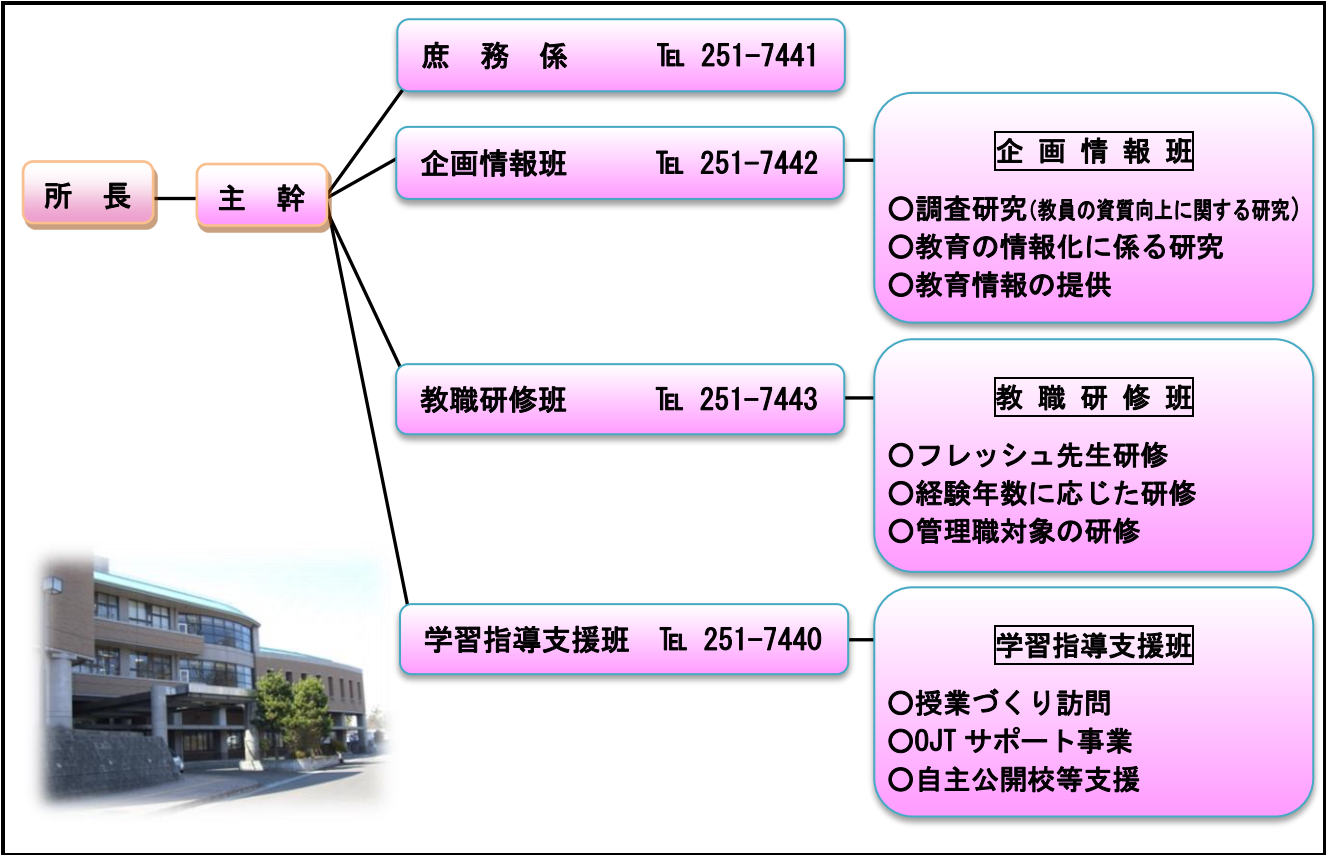
代表E-mail [info-web@sendai-c.ed.jp](mailto:info-web@sendai-c.ed.jp)

経験のない学生にも理解しやすいように自分の実践内容を整理して話そうと心掛けたり、抽象的な言葉を避け具体的な例を示して説明したりするなどの工夫が見られ、研修の内容に質的な変化が生まれました。あるベテランの先生は「この研修を通して得た『若い人を大切に育てたい』という思いで自校の初任者にも対応していきたい」と語ってくれたことが強く印象に残りました。より多くの先生方が、学生や若い先生と共に学ぶことを「喜び」や「やりがい」として捉えることは、課題となっている「経験や知見の継承」に対する一つの答えと成り得るのではないかと感じています。学生が受講できる研修を拡大したり、「OJT 推進」に重点を置いた研修を今年度3倍に増やしたりすることで、校内でのOJTがますます活性化することを期待しています。

一方で教職員の多忙化解消への対応として、事業の精選を図りました。「『子供のためであればどんな長時間勤務も良しとする』という働き方は教師という職の崇高な使命感から生まれるものであるが、その中で教師が疲弊していくのであれば、それは『子供のため』にはならないものである」と中教審の答申で述べられています。今年度も研修の削減や統合を進めた上で、授業づくり訪問のヒアリングを希望制に変更しました。また、新しいオンライン研修申込システムを導入し、受講者本人が入力する方式に改めることで、校内でのとりまとめ作業を不要にすることができました。今回のシステム更新により、研修実施1か月前までの受講申込みや多様な条件設定による研修の検索が可能となりました。教師としての目指す姿に近づくために、主体的に研修を受講するという新たな時代に向けたシステムに更新いたしましたので、積極的な活用をお願いいたします。文部科学省初等中等教育局長の永山賀久氏は、働き方改革について述べる中で「子供にとって魅力のある先生であることが何よりも大事だと思います」と語っています（初等教育資料2019.4）。充実と精選という一見矛盾する概念をバランス良く実施することで「子供たちの前に笑顔で立ち、しっかりと学びを実現させたい」と願う先生方を支援し続けてまいりたいと考えております。

「教育センターはOJTで学び続ける<sup>あなた</sup>教職員を応援します」

組織と主な業務 代表Tel251-7441



教育センターの四つの事業



## 【Ⅰ 研修事業】 キャリアステージやニーズに応じた研修

### 1 基本的な研修

- ①〈基本的な研修1〉は、経験年数に応じた研修です。キャリアステージに応じた教員としての基盤に立ち、実践的指導力と学校運営力を身に付けた人材を育成する研修を推進します。
- ②〈基本的な研修2〉は、主に管理職を対象とした研修です。世代交代の加速化に伴う、学校運営及び学校経営に携わる人材の育成及び管理職の力量育成を図ります。
- ③〈基本的な研修3〉は、校務分掌・学校代表者による職能に応じた研修です。「教科指導員研修」を始め、「研究主任研修」「防災主任研修」等を実施しています。

### 2 授業づくり研修

- ①〈授業づくり研修1〉は、授業づくりに係る基礎的・基本的な研修です。
- ②〈授業づくり研修2〉は、小中学校9年間のつながりを意識した授業づくりやスキルアップを意識した研修です。

### 3 トピック研修

仙台市の課題や施策等に係る研修です。

### 4 機関研修

教育関連機関における実習や演習を通じた研修です。

### 5 発表会、協議会、説明会

- ①〈新教育課程説明会〉は、新教育課程の趣旨、移行期間における実施上の諸問題について等、新教育課程の周知、理解を深めます。
- ②〈教育センター研究発表会〉は、調査研究委員会の調査研究及び教育の情報化研究委員会（校務情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育）の実践研究を発表します。
- ③〈教育課題研究発表会〉は、教職員・児童生徒・保護者の、学校・家庭・地域社会における教育実践・学習成果等の研究発表を通して、教育課題の解決に役立てます。

### 6 長期研修

今日的教育課題の研究を通して、教科・領域における実践的指導力の向上を図るとともに、学校の中核的な役割を担うミドルリーダーとしての資質能力の向上を図ります。

### 7 指導改善研修

## 【Ⅱ 訪問事業】 授業力の向上、校内研究の推進を支える訪問

### 1 授業づくり訪問

校内研究推進に係る授業づくりに関わり、授業力の向上及び校内研究の推進を支援します。

### 2 OJT サポート事業

児童生徒の教育活動に係る諸課題について、各学校、学年、個人からの要請に応え、学校を支援します。サポート内容については、「センター研修 2019」を参照いただくか、直接、電話でお問い合わせください。

- |           |             |                     |
|-----------|-------------|---------------------|
| ①校内研究サポート | ②授業力向上サポート  | ③学級づくりサポート          |
| ④情報活用サポート | ⑤学校事務職員サポート | ⑥Cサポート（コンシェルジュサポート） |

### 3 自主公開校等支援

自主公開校等の訪問を通して、各学校が取り組んでいる校内研究を継続的に支援します。また、公開についての情報を幅広く広報します。

### 【Ⅲ 研究事業】 教育課程、教育課題、教育の情報化に係る研究

#### 1 調査研究

仙台市教育委員会の方針・重点施策に関連した学校教育上の当面する課題を重点的に取り上げ、調査研究を行います。

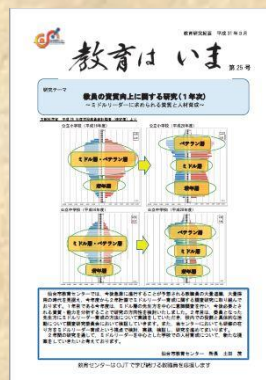
令和元年度は、

**教員の資質向上に関する研究**  
～ミドルリーダーの意識向上と人材育成～

をテーマに調査研究を深めます。

#### 2 教育の情報化に係る研究

学校情報化、ICT活用、情報教育、プログラミング教育について、仙台市立学校における教育の情報化を推進し、教育情報の有効活用と教育活動の質的改善を図るための実践研究を行います。



#### 3 事業測定

教育センター事業の充実を図るため、研修受講後のアンケート等による研修評価を行います。

### 【Ⅳ 学校支援事業】 教育情報の提供、学校のニーズに応じた支援

#### 1 仙台市小学校理科学習アシスタント事業

仙台市内の希望する小学校4、5、6年生の理科の授業へ理科学習アシスタントを配置し、理科の授業における観察・実験の充実を図ります。

#### 2 仙台版スタンダードカリキュラム

児童生徒の基礎的・基本的な知識・技能の習得と、それらを活用した思考力・判断力・表現力等の育成を目指すカリキュラム例（平成28年度版）を提示しています。

#### 3 学校経営相談室

校長を対象に計画訪問相談、サポート訪問相談支援、来所や面談による相談を行い、円滑な学校経営の支援を行っています。

#### 4 教職員相談支援室 『ほっ・お・)とスペース えがおで』

いじめ対応、学級経営、保護者対応など職務上の悩みを抱える教職員からの相談に対し、経験豊かな教員OBが助言・支援を行います。

#### 5 教育情報の提供

カリキュラムセンターとしての機能を生かし、教育センターWeb サイトや刊行物等で情報を提供するとともに、教育センター事業についての周知とセンター利用の促進を図ります。

- ・所報「郭公」
- ・センター通信「かっこう」
- ・仙台市立学校の学校要覧、研究紀要、通信票
- ・学習指導案
- ・図書資料室の書籍

## 6 刊行物

センター「要覧」  
 「センター研修 2020」  
 「仙台版防災教育副読本 3・11 から未来へ」  
 「仙台の自然」  
 「わたしたちのまち仙台」  
 教育研究紀要 「教育はいま」  
 教育の情報化研究委員会「活動報告書」  
 「フレッシュ先生研修ガイドブック」 等



【刊行物「仙台版防災教育副読本」】

## 7 課題別研修支援事業

教職員が自主的・主体的に研修する活動に対し、情報提供や会場貸与等の支援を行います。

## 8 ICT 機器や教材、備品等の物品の貸出

### 仙台市教育委員会認定自主公開校

#### 平成 30・令和元年度（二年次）

学校名	研究主題	研究分野	公開予定日
南小泉 小学校	自分自身の生活を見つめ、未来をつくる子ども ～持続可能な社会を目指すエネルギー環境教育の実践～	自分づくり教育	12／6(金)
広瀬 小学校	豊かに関わり、学びを拓く子供の育成 ～生活科・総合的な学習の時間を中心とした授業づくりを通して～	教育課程	12／11(水)
広瀬 中学校	自ら学び、課題を解決していく生徒の育成 ～情報活用能力を基盤とした深い学びを実現するカリキュラムの工夫～	学習指導	11／19(火)
仙台青陵 中等教育学校	論理的な思考力を育む指導法の工夫	学校設定科目 ことばと論理	12／13(金)

#### 令和元・2年度（一年次）

学校名	研究主題	研究分野
将監 中学校	自ら関わり、互いに高め合う生徒の育成 ～主体的・対話的な「学び合い」を取り入れた授業改善を通して～	学習指導

### 発表会の案内

教育課題研究発表会	12月 26日 (木)
教育センター研究発表会	2月 7日 (金)
教育センター長期研修報告会	2月 25日 (火)



平成 30 年度教育センター長期研修報告会より